

## 鶴岡市の魅力ポイント

■面積 1311.53km<sup>2</sup> ■人口 約11.8万人 ■指定地域 過疎

- 3つの日本遺産 出羽三山、サムライゆかりのシルク、北前船
- サイエンスベンチャー拠点 慶應義塾大学先端研、YAMAGATA DESIGN
- 世界に認められた食文化 ユネスコ食文化創造都市に認定
- **開湯1,200年の歴史を誇る「あつみ温泉」**
- 経済産業省 伝統的工芸品「羽越しな布」
- **在来作物「焼畑あつみかぶ」の原産地**
- ブランド水産物 紅えび、庄内おぼこサワラ、庄内北前ガニ
- ➔歴史と最先端技術の温故知新が共存、海と山両方の恵みを楽しめる自然豊かなまち！
- **第62回農林水産祭で越沢自治会が「むらづくり部門」で内閣総理大臣賞を受賞！**



焼畑あつみかぶ



国宝 羽黒山五重塔



SUIDEN TERRASSE



隊員情報：石井信（農振局都市農村交流課）、岩下隆成（国政局総合計画課）

## 鶴岡市温海地域の課題

## ■ 政策分野 農産物の販路拡大・地域の担い手確保

- 在来作物「温海カブ」の生産農家の高齢化による栽培戸数と生産量の減少
- 温海カブを栽培する際の焼畑農法を始めとした栽培・加工技術の継承者の減少
- 焼畑農法によって育てる温海カブ「焼畑あつみかぶ」のブランディング・高単価化・販路拡大



実際に訪問したところ・・・

- 生産量が少量・不安定で、既存販路にも高付加価値品を充分提供できていない
- 生産農家ごとに品質やブランド化意識に差があり、販売機会を生かし切れていない

## 応援隊の活動報告

### これまでの活動

- R4年8月以降、概ね月1回程度のオンラインミーティングを実施。R4年11月、R5年11月の2回現地に訪問。
- 現状把握・課題整理・対応方針作成について隊員としての目線で助言する。

### 取組の成果

- 生産量確保に必要な人手の確保に向け、収穫体験を盛り込んだ「農業労働力支援ツアー」の造成を提案。同趣旨の取組を別地域で行い、隊員とつながりのあったJA全農・JTBの担当者を紹介。

### 今後の展望

鶴岡市において、

- 令和6年度における「農業労働力支援ツアー」の実現を目指し、必要な調整の実施
- 生産量確保後を見越した市場や新規販路開拓に向け、引き続き取組みを進める。